



鉄砲館だより

種子島開発総合センター  
823-3215

ぶんかぜい

ぶんぶん文化財

Cultural property

## こうづまけもんじよ 上妻家文書

【第8回】

10月17日から11月23日まで鉄砲館企画展「上妻家文書展」が開催されました。上妻家のお屋敷で発見された、中世・近世の種子島・薩摩藩の歴史像を語る古文書類を展示し、国内最古級の夫婦肖像画や時堯公の槍の許状が、マスコミに大きく取り上げられたこともあり、島内外から多くの来館者がありました。上妻家のお屋敷で発見された古文書類は約六百点、調度品等の資料も含めると資料の総数は二千点をこえる数となります。発見された古文書類は、平成30年度から令和2年度にかけて、修復・復元作業を行い、その成果を今回の企画展で公開しました。

修復・復元の過程で、発見当時には、わからなかった様々なことが判明しました。特に、上妻家雅夫婦肖像画は、修復をして年代がわかった例です。今後は専門家の協力をもらい、古文書類も含めた上妻家資料の詳細な調査を行い、種子島・西之表市の宝として、大切に保存・活用しながら、次世代へ継承し、その大切さを多くの人々に伝えていきます。

年明け、1月30日から2月24日まで、鉄砲館企画展「上妻家資料展」を開催し、今度は上妻家に伝わる武器・調度品類を展示公開します。こちらも、ぜひ楽しみにしてください。



第22代上妻家当主 上妻家雅夫婦像  
「永正10年(1513)作」

(文責…種子島開発総合センター所長 沖田純一郎)